



2020年  
12月2日  
No.A20-08

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

## 中東調査会月間活動誌 (2020年11月)

### 1. 中東調査会主催の行事

#### (1) トップ・ミーティング

- ・11月9日(月)、市川 恵一 外務省北米局長  
「米国大統領選挙」(於：オークラ東京)



#### <要旨>

講師より、接戦の末、民主党のバイデン氏が勝利した米国大統領選挙について説明があった。特に、両候補の勝因と敗因、大統領選挙から見た米国社会の分断、バイデン次期政権の方向性、更には今後の日米関係の展望について分析がなされた。

#### (2) 中東情勢オンライン講演会

- ・11月17日(火)、相星 孝一 駐イスラエル大使「最近のイスラエル情勢」(Zoom形式)

#### <要旨>

大使より、イスラエルの概況を踏まえた上で、最近のイスラエルを取り巻く情勢について、アラブ諸国との国交正常化を含めた内政・外交課題を中心に詳しく説明された。質疑では、イスラエルと各国(米国、イラン、トルコ等)との

二国間関係、西岸併合、イスラエル社会の変化等について多数の質問が出た。



#### (3) 中東情勢分析：駐日中東大使に聞く

・11月20日、「中東情勢分析：駐日中東大使に聞く」(第1回、ナーイフ・マルズーグ・アルファハーディ・サウジアラビア大使閣下)を発行いたしました。本年度は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大によって、対面での講演会実施が困難な状況が続いています。そこで中東諸国の大使に、書面インタビューの形式で各国の内外政の状況についてお答えいただくこととなりました。是非お手に取ってご覧ください。

※会員の方は無料でご覧いただけます。非会員の方もご購入いただくことが可能です(税込み1100円)。詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/118.html>)

## 2. 中東調査会の活動

### (1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- 2020年11月号(2020年12月2日付)
- 1. イラン：米大統領選挙結果を受けたイラン側の反応
- 2. トルコ：カタール・タミーム首長のトルコ訪問
- 3. サウジアラビア：コロナ禍のもとでのG20サミット
- 4. モロッコ：ポリサリオ戦線との緊張が高まる
- 5. エジプト：下院選挙は終盤へ、国民未来党の圧勝
- 6. リビア：大統領選挙及び議会選挙が2021年12月実施へ

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/topics/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/))

### (2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

- No.11「中東各国における新型コロナウイルス感染症の影響#2」(11月12日)

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/report/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/))

### (3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.15「ウィーンでの銃撃事件について「イスラーム国」が犯行声明を発表」(11月4日)
- No.16「AQIM新指導者の選出」(11月24日)

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/monitor/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/))

### (4) 中東かわら版の発行

- No.95「アフガニスタン：カーブル大学に対する襲撃事件が発生」(研究員 青木健太、11月4日)
- No.96「アルジェリア：憲法改正が国民投票で承認」(研究員 高橋雅英、11月6日)

No.97「トルコ：アルバイラク財務相の辞任とエルヴァン新財務相任命」(研究員 金子真夕、11月10日)

No.98「アフガニスタン：ターリバーンが米国大統領選挙結果に反応」(研究員 青木健太、11月11日)

No.99「パレスチナ：アリカート PLO 執行委員会書記長兼交渉局長の死去」(上席研究員 金谷美紗、11月12日)

No.100「シリア：ムアッリム副首相兼外相の死去」(上席研究員 金谷美紗、11月17日)

No.101「アフガニスタン：駐留米軍を2500名に削減へ」(研究員 青木健太、11月18日)

No.102「カタール：イスラエルとの国交正常化についての言及と背景」(研究員 高尾賢一郎、11月18日)

No.103「アフガニスタン：パキスタンのイムラーン・ハーン首相が和平支援を表明」(研究員 青木健太、11月20日)

No.104「ヨルダン：下院選挙の結果」(上席研究員 金谷美紗、11月20日)

No.105「イスラエル・サウジアラビア・米国：ポンペオ国務長官のイスラエル・サウジ訪問」(上席研究員 金谷美紗、11月24日)

No.106「サウジアラビア：米国の「駆け込み外交」に期待すること」(研究員 高尾賢一郎、11月24日)

No.107「イラン：ロウハーニー大統領がバイデン次期米政権に秋波を送る」(研究員 青木健太、11月26日)

No.108「アフガニスタン：ドナー国・機関の拠出金が減額しジュネーブ会合が閉幕」(研究員 青木健太、11月27日)

No.109「イラン：ファフリーザーデ核物理学者の暗殺」(研究員 青木健太、11月30日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

#### (5) その他の活動 (外部講演会)

- ・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく B/国際社会と地域 1」へ 当会研究員が出講した。

- ①「中東の安全保障における宗教の影響」(研究員 高尾賢一郎、11月4日)
- ②「政治学が解明する湾岸諸国の安全保障政策」(研究員 高尾賢一郎、11月11日)
- ③「紛争としての抗議運動：非民主体制における抗議運動の分析」(上席研究員 金谷美紗、11月25日)

- ・横浜市立大学が開講するエクステンション講座「混迷する現代の中東・北アフリカ～不寛容の時代を乗り越え、多文化共生社会に近づくために～」へ当会研究員が出講した。

- ①「アフガニスタン紛争が迎える新たな局面」(研究員 青木健太、11月9日)
- ②「マグリブ諸国の政治経済情勢」(研究員 高橋雅英、11月11日)

- ・下記市民講座へ当会研究員が出講した。

- ①さいたま市立与野本町公民館が開講する人権講座「中東の今を理解するために～トルコから読み解く～」(研究員 金子真夕、11月6日)
- ②公益財団法人としま未来文化財団が開講するちとせ橋コミュニティ塾第12回「世界は今「中東情勢①～トルコの視点から～」(研究員 金子真夕、11月25日)

### 3. その他 (要人往来)

- ・20日、茂木外相はアフガニスタンのアトマル外相代行と電話会談した。
- ・21～22日、菅首相はG20リヤド・サミットにオンライン出席した。
- ・26日、菅首相はサウジのムハンマド皇太子と電話会談した。

\*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

\*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。

### 4. 今後の予定 (12月)

- ・12月4日(金)、14:00～15:30、第20回中東情勢分析発表会(研究員 高尾賢一郎・青木健太)「コロナ禍の中東政治経済情勢」(Zoom形式)
- ・12月14日(月)、15:00～16:30、中東情勢オンライン講演会(小林 利典 駐オマーン大使)「オマーン事情～新国王の下で何が起きつつあるのか～」(Zoom形式)
- ・12月15日(火)、8:30～10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(田中 浩一郎 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授「2020年米大統領選挙を受けたイラン情勢の展開(仮)」) \*法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)